伊予市図書館、文化ホール建設基本計画策定業務プロポーザル【企画提案書の提出に関する質問及び回答】
（受付順に掲載）

質問			回答
番号	質問事項	質問内容	
1		業務の履行期限が本年3月29日までとなっておりますが、延伸を前提と考えてよろしいでしょうか。また延伸の場合のおよその期限をご教授ください。	本業務の予算は３月議会で繰越明許費として提案する予定としています。 業務期間については、平成２４年度内を見込んでいます。
2		業務委託仕様書Ｐ13～14に伊予市庁舎等基本計画策定審議会、専門部会への支援として資料の作成・説明が想定されていますが、計20回の想定となっております。およその日程イメージをご教示ください。	月に１、２回程度の審議会及び専門部会の支援、それに伴う事前打合せを想定しています。
3		業務委託仕様書Ｐ７に図書館参考資料として③伊予市図書館建設検討報告書（案）が挙げられています。また文化ホール参考資料としてＰ10に③市民アンケート報告書が挙げられています。これらの資料についてご提示いただけないでしょうか。	伊予市図書館建設検討報告書（案）については現在協議中のため、提示できませんが、文化ホール建設に関するアンケート集計結果報告書については、企画提案書の提出予定者に提供します。
4		業務委託仕様書Ｐ13 に設計者選定に係る仕様書等の作成が挙げられていますが、基本計画業務の受注者が基本設計・実施設計の業務を受注することは可能でしょうか。	現時点では、本業務の受託者を、基本設計及び実施設計業務の選定から除外することは考えていません。

5		図書館、文化ホールの建設に合わせてウエルピアの施設の改修を見込まれているのでしょうか。見込まれているとしたら予算をどの程度お考えでしょうか。	具体的な建設場所及び建設方法は未定です。
6		伊予市都市総合文化施設条例に、現在のウエルピアの各有料施設について細かく規定されていることから、各施設の廃止、改修、利用法の変更は条例の改定が必要という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
7		文化資料館について展示される予定の資料の概要をご教授ください。	常設展示においては、化石などの地学資料を始め、旧石器や縄文土器といった先史時代から書、工芸品といった近代までの有形文化財、民俗文化財など 50～80 点を展示するほか、年表や市指定文化財などの写真約 20 点を壁面に展示する予定としております。 参考までに、実際に行われた企画展（展示会）のパンフレットのデータを企画提案書の提出予定者に提供します。
8	「10　企画提案に対するヒアリング (7) ヒアリングの公開について」について	１．公開されるのは伊予市民のみでしょうか。 ２．何名程度収容の実施場所をご予定でしょうか。	伊予市図書館、文化ホール建設基本計画策定業務プロポーザルに係るヒアリング傍聴要領第４項第１号に基づき伊予市自治基本条例第３条に規定する市民とします。 ヒアリング会場は伊予市市民会館４階第６会議室で予定しています。この会議室の大きさは約１０ｍ×１５ｍです。当日は、選考委員や傍聴人を含め、最大５０人を想定しています。

9	ウェルピア伊予内の既存施設について	委託仕様書において、履行場所はウェルピア伊予内となっていますが、図書館・文化ホール設置においては施設機能の一部を撤去するものと考えてよろしいでしょうか。また、残す必要のある施設、撤去予定の施設などの想定はあるでしょうか。	ウェルピア伊予は仕様書では履行場所（履行予定地）としています。 具体的な建設場所は未定です。
10	ウェルピア伊予の稼働率等について	ウェルピア伊予の稼働率（利用状況）及び収支をお教えください。	企画提案書の提出予定者に資料を提供します。
11	ウェルピア伊予の耐震改修等について	ウェルピア伊予は新耐震以前の建物かと思われますが、耐震診断、耐震改修をされた経緯はございますでしょうか。また、今後耐震改修などを行い将来的にも存続される予定でしょうか。	平成１９年に耐震診断調査が実施されております。 今後の改修は未定です。 指定管理による施設管理を平成２９年度末まで行うこととなっています。
12	収蔵物について	委託仕様書P8文化資料館の基本指標において③収蔵数24,000点とあります。収蔵物の具体的内容をお教えください。	現在古文書 14,000 点、埋蔵文化財 5,000 点をはじめ、有形民俗文化財、古書籍、歴史資料、地学資料、陶磁器、報告書等など合計約 22,500 点を保管しています。 今後これらの資料に加え、市の特徴を示すものや学術的に重要なもの、個人収蔵の寄贈・寄託資料、重要と考えられる文化財資料などを収蔵する方針とします。
13	設計者について	基本・実施設計業務の設計者選定はプロポーザル方式となるのでしょうか。また、本業務受託者においても、基本・実施設計者としての資格は有するものと考えてよろしいでしょうか。	基本・実施設計業務の業者選定方法については、プロポーザル方式が望ましいと考えています。 本業務受託者の基本・実施設計の参加資格につきましては、質問４の回答のとおりです。

14	建設地内現施設について	建設地内現施設の一部は移転や解体撤去が可能と考えてよろしいでしょうか。	具体的な建設場所及び建設方法は未定です。
15	駐車場について	駐車場はウエルピア伊予と共用と考えてよろしいでしょうか。	共用は難しいと考えています。
16	インフラについて	現状敷地における上水、下水、ガス、電力等のインフラの供給状況をお示しください。	上水道、電力のインフラ整備は整っています。 下水道に関しては現在のところ整備されていません。 ガスについては、施設内に専用タンクがあります。 ただし、上記インフラはウェルピア伊予と共用することが難しいと考えています。
17	計画について	図書館と文化ホールは複合施設として計画すると考えてよろしいでしょうか。	施設の形態については未定です。
18	現状施設の光熱費について	現文化ホール及び図書館の電力、ガス、油、水道の 1 年間の月別使用量および料金をご教示下さい。	文化ホールは現伊予市市民会館の大ホールを基準として想定していますので、大ホールを含む伊予市市民会館の資料を企画提案書の提出予定者に提供します。 図書館についても資料を企画提案書の提出予定者に提供します。
19	委託仕様書について	基本計画策定の履行期間（約１ケ月）内に審議会各 3 回、専門部会各 2 回の開催は難しいと考えられます。審議会等の開催回数の削減か履行期限の延長はありえるでしょうか。	質問１の回答のとおりです。
20	委託仕様書について	履行期間が平成 24 年 3 月 29 日までになっておりますが工期延長されると考えておいてよろしいでしょうか。	質問１の回答のとおりです。